

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	4	課題区分	C	令和6年5月1日
横断的な課題	北信州の自然を活かした観光の振興					
地域重点政策	北信州の自然を活かした、収益性の高い農業・国際競争力の高い観光業の振興				北信地域振興局	
実施機関	北信地域振興局		担当課	所属	商工観光課(農業農村支援C)	
事業名	地域資源を活用した観光の推進			電話	0269-23-0219	
				E-mail	<a href="mailto:hokuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp">hokuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp</a>	
事業	目的 (目指す姿)	北信地域の特色である高品質な米、果樹、きのこ等の農産物や、豊かな自然を活かした観光資源の魅力を発信することにより、観光客数及び観光消費額の底上げを目指す。				
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"><li>管内は”アスパラガス””きのこ”の産地であるが、近年、販売価格の低迷やコロナ禍による消費の減少が課題となっており、消費拡大への取組が求められている。昨年度からはアプリを活用したデジタル化の取組を進めているが、消費者の認知度が低いことが課題である。</li><li>観光振興に取組む団体のなかには、観光関係者のみで構成されており、専門的見地に乏しく熟度が高まらないまま取組を進めている団体が見受けられる。昨年度は、新潟県十日町市、津南町及び長野県栄村で構成する「広域サイクリングルート研究会」にアドバイザーを派遣したところ、助言を受け事業の見直しを図られたが、引き続き支援が求められる。</li><li>豪雪地帯である北信地域は良質な酒米や仕込み水(雪解け水)を育む土地を有しているが、その特徴や魅力を十分に発信できていないことから、昨年度管内7つの酒蔵の協力により作成したプロモーション動画及びポスターを活用した魅力発信が必要。</li><li>信越自然郷として通年型観光地づくりを進めているが、冬期間とそれ以外の期間との誘客数に大きな差異がある状況。また、単独で集客力がある観光地は複数存在するが、周遊観光には繋がっていないことから、引き続き周遊に向けた情報発信が必要。</li></ul>				
概要	内容	<p>【食・地域資源の活用】</p> <p>○市町村・JA・商工会等の関係団体と連携し、北信州のおいしい食材を活用した料理を提供・PRするフェア等を開催し、地元食材の認知度向上と消費拡大を図る。</p> <p>また、以前作成配布した直売所マップを更新し、管内直売所等に配布、地元食材の販売促進を図る。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>開催期間: 令和5年5月～令和6年1月</li><li>内容: デジタルスタンプラリーの実施、食育イベント又は学校給食関係者向け講習会 他</li><li>おいしい信州フード北信州直売所マップ配布</li><li>R6スタンプラリー開催(4月末)に向けた事前準備(ポスター等デザイン)</li></ul>				
	(変更後の内容)	<p>【観光振興に関するアドバイザー等派遣事業】</p> <p>○観光振興に取組む団体へアドバイザーを派遣し、より熟度の高い取組となるよう支援。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>内容: 派遣先地域の現地視察により地域特性の把握、地域に合った取組についてアドバイスの実施</li><li>派遣実績: 年10回以上</li></ul>				
要件	内容	<p>【良質な酒米や仕込み水を育む「北信州」情報発信事業】</p> <p>○プロモーション動画等を活用し、県内外からの観光客等に向けたPRを実施するほか、イベントを開催し北信地域の周知と管内事業者の日本酒の認知度向上と消費拡大を図る。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>プロモーション動画の放映及びポスター掲出: 北信管内主要駅、道の駅</li><li>北信管内の日本酒PRを行うイベントを開催(銀座NAGANO)</li></ul>				
	内容	<p>【周遊観光のための情報発信事業】</p> <p>○「食」(蕎麦、冷菓、スイーツ、自慢食)及び「酒」パンフレットを情報更新・増刷し配布することで、周遊観光を促す。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>パンフレットの情報更新・増刷</li><li>主要観光地や観光客の動線上の施設(道の駅等)への設置や、イベント等での配布</li></ul>				
事業期間	令和5年4月		～	令和6年3月		

(単位:円)

事業	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	費	北信州おいしい食材フェア2023	・食材フェア(5月～翌1月)の開催(地域食材を使用したメニューの提供) ・食材フェアに合わせてデジタルスタンプラリーを実施 ・きこの食育イベント又は学校給食関係者向けの講習会の開催(年1回) ・直売所マップの修正・増刷 ・PRポスター等デザイン	1,144,979	スタンプラリー景品:55個(第1期15個、第2、3期各20個)173,265、ポスター100枚・チラシ3,500枚:99,000、郵送料2,100、デジタルスタンプラリー更新費用等461,246、消耗品49,075、ガソリン代19,293、直売所マップ修正・印刷99,000、ポスター・チラシデザイン費242,000
観光振興に関するアドバイザー等派遣事業		・管内観光振興に取組む団体が、より効果的な事業の推進を図れるよう、アドバイザーを派遣し、より熟度の高い取組となるよう支援。(年10回以上)	72,043	アドバイザー謝金57,250、アドバイザー旅費13,506、公用車燃料費1,787、自転車レンタル代2,500	
良質な酒米や仕込み水を育む「北信州」情報発信事業		・北信地域の特色である良質な酒米や仕込み水(雪解け水)を育む土地について、動画及びポスターを用いてPRを実施。	256,550	講師旅費42,430、職員旅費68,260、消耗品費等144,068、郵送料1,792	
周遊観光のための情報発信事業		・「食」(蕎麦、冷菓、スイーツ、自慢食)及び「酒」パンフレットの情報更新・増刷・配布。	900,900	日本語版印刷費900,900円(@180,180円(7,000部)×5種類)	
	合計		2,374,472		
指標及び達成状況	成果指標	目標値	成果	達成状況	
	地域食材の料理提供数の拡大(R4実績:4,872食)	8,000食	7,245	○ 達成	
	参加店舗数の拡大(R4実績:延べ29店舗)	延べ50店舗	52		
	アドバイザー派遣実績(R4実績:4回)	10日以上	5日	● 一部達成	
	銀座NAGANOIにおける日本酒PRイベントの開催	1回	1回	○ 未達成	
	プロモーション動画及びポスターの配布	40か所	41か所		
パンフレット設置施設の拡大(R4実績:26施設)	27施設	28施設			
事業実績・成果	<p>【北信州おいしい食材フェア2023】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・料理の提供数は、達成率90%で目標数には達しなかった。</li> <li>・参加店舗数は、目標を達成し104%の達成率となった。</li> <li>・参加店舗を中野市内で大幅に拡大することができたことと、料理の提供数がR4と比較して約1.5倍となり、「知ってもらえる機会」の増加につながった。特に、伝統野菜の「ぼたんこしょう」は、昨年よりもPRすることができた。</li> <li>・スタンプラリーでは、総応募数294件のうち県外からの応募は62件の約2割あり、県外へもPRすることができた。</li> </ul> <p>【観光振興に関するアドバイザー等派遣事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟県十日町市、津南町及び長野県栄村で構成する「広域サイクリングルート研究会」にアドバイザー1名を4回派遣。アドバイスを受け、PR動画の作成・公開や事業者向け体験会の開催されるなど、研究会の効果的なスタートアップ支援が図られた。</li> <li>・長野・北信サイクルツーリズム推進会議に試走会のルートガイド3名及び講演会の講師1名を派遣。サイクリングルート上のハード及びソフト面の整備状況についての現地案内や、講師による他地域の先進事例の紹介などを行い、サイクルツーリズムに関する地域のボトムアップが図られた。</li> </ul> <p>【良質な酒米や仕込み水を育む「北信州」情報発信事業】</p> <p>9月23日銀座NAGANOIにて開催したイベントの参加者数23名。イベントを通じて、首都圏を中心に多くの方に北信州の日本酒や土地の良さをPRできた。また、開催後に当地を訪れるイベント参加者もあり、一定の効果が確認できた。</p> <p>【周遊観光のための情報発信事業】</p> <p>「蕎麦」、「冷菓」、「洋菓子」、「自慢食」及び「地酒」のパンフレットについて、掲載情報の見直しや新規店舗の掲載など、内容の充実を図りながら更新・増刷を行った。また、イベント出展の際にパンフレットを配布することで、観光客に対し北信地域の特色ある「食」や「酒」をPRすることができた。</p>				

**【北信州おいしい食材フェア2023】**

・引き続きスタンプラリー等を実施し、地元食材のPRを行う。令和6年度は、保健福祉事務所で実施する3つの星レストランと連携し、地元食材のPR効果をさらに高めるとともに、健康への意識を高める食育としても実施する。

**【観光振興に関するアドバイザー等派遣事業】**

・新潟県十日町市、津南町及び長野県栄村で構成する「広域サイクリングルート研究会」へのアドバイザー派遣(信州いいやま観光局 浅野 慧 氏)によるスタートアップの支援を2年間行い、一定の効果があつたため支援は完了

**【良質な酒米や仕込み水を育む「北信州」情報発信事業】**

引き続きイベントを通じてPRを行うに当たり、令和6年度は隣接する新潟県とコラボレーションする形を取ることで相乗効果を狙う。また、当地域で情報発信できる関係人口を増やすことを目的に研修会を試行する。

**【周遊観光のための情報発信事業】**

引き続き5種類(蕎麦・冷菓・洋菓子・自慢食・地酒)のパンフレットを更新・増刷し、管内施設やイベント出展の際に配布する。

今後の方向性